

むくげの会、釜山・慶州合宿、レポート 2013.4.19~21

『むくげ通信』258号(2013.5.26) 11~12頁

飛田雄一

むくげの会には、「新春合宿」がある。むくげ略年表 <http://ksyc.jp/mukuge/>によると1987年1月が第1回目で、91年まで六甲山K宅で開いている。会員が新年会を開き、そこで前年を振り返り新年の抱負を語るといふものだ。時々通信にその抱負が記録されているが、どういう訳か毎年同じ抱負を語るメンバーも多い。私も反省！

その後は、1992 六甲山凌雲荘、93 須磨荘、94 篠山新たんば荘、95 淡路島、96 六甲 YMCA、97 フルートフラワーパーク、98 赤穂、99 鳴門、2000 城崎、01 宮津、02 和歌山湯浅、03 京都嵐山、04 淡路島、05 滋賀長浜と続いている。1995 年は合宿の翌日に阪神淡路大震災が起こったのが今も語り草となっている。02 年ごろから会員以外もこの合宿に加わるようになっていく。06 年には初めて韓国で釜山、07 年にはソウルA宅で開催した。メインの行事は全体での新年会と反省・抱負の会だが、だんだんその会が、加齢による酔いのためか成立しなくなったような気がする。

2008 奈良、09 四国善通寺と国内合宿が続き、いよいよ？2010 年から合宿といえば韓国となった。2010 済州島、11 釜山・浦項、12 全州、そして今年、釜山・慶州となったのである。時期も、寒い正月からだんだんと後ろ倒しして、新春とは言えない時期にするようになっていく。まえがきが長くなってしまった。恐縮、恐縮・・・。



今回は、釜山&慶州。基本日程は、4.19(金)~21(日)の2泊3日、更にその基本は19夜の懇親会と20日のバスをチャーターしてのフィールドワークだ。

飛行機、ホテルは各自が手配することとし、19日夜18:00 釜山アリランホテルロビー集合だ。メンバーは、都合で参加できなかった山下さんをのぞく会員8名と会友8名の計16名だ。全員、無事時間通りに集合した。そしてチャガルチ市場へ出かける。おいしい魚料理をお腹いっぱい食べ、飲んだ。が、しくじった。釜山の友人お薦めの店に予約して行ったのだが、店のすすめるままに料理を注文したが、めっちゃ高かったのだ。ぼられたのでは、全員ブーイング。少々値切ったがその額はたいしたことない。後日釜山の友人に確認してもらったが、天然ものの高い魚を食べたのでしかたがないとのことだった。紹介があったのでそんな事にはならないと安易に考えていたのが失敗だった。久しぶりに授業料を払わされた・・・。(写真の天然ものの魚が間違いだった)

そして、解散。更にカラオケに行くもの、喫茶店に行くもの、ホテルへ直行するものなどなど。私は、自重してそのままアリランホテルにもどり、近所でちょっと一杯やって翌日にそなえた。

20日(土)9:00 同じくホテルロビーに集合、そして出発だ。釜山外国語大学日本語科の学生10名も合流してくれ、にぎやかなフィールドワークとなった。同大学の李守鏡先生も付き合ってください。今回のフィールドワークは寺岡さんが周到に釜山・慶州の倭城を中心としたガイドブック(総天然色A4、18頁)を作ってくれた。それで学生センターで新しい参加者の顔合わせも兼ねて事前学習の例会ももった。そこではサブ案内人・足立さんのレポートも提出された。

飛田ツアコン、寺岡ガイドのコンビによるフィールドワークは、快調に滑り出した。まずは機張。港があり、倭城がある。港見物をしてから、雨降るなかを倭城に登る。あそこが城壁跡だといわれても、よく分からないが見学した。



指さす先に機張倭城が



西生浦倭城に登る

またバスに乗り込む。雨が激しくなる。次は古里原子力発電所だ。結構古くて問題になっているところだ。立派な博物館のトイレをお借りして出発。

次は、西生浦倭城。ここは、誰にでも分かる城跡が残っている。このあたりには倭城を中心としてハイキングコースがいくつかあった。次回には、ハイキングをしたいものだ。



蔚山倭城



文武王海中陵とガイドの寺岡さん

次は、蔚山倭城。ここはきれいな公園として整備されている。「三の丸」とかあるが、韓国の人にはなんのことか分からないだろうな・・・ここでもトラブ

ル。道に迷いバスを発見できないのだ。小高い公園の反対側にでてしまったようだ。でもなんとか、バスに出会え、乗り込む。

バスは更に進み、月城原発を横に見ながら、慶州に入る。まずは文武王海中陵。新羅の王様、在位 661～680。ここで少し遅い昼ごはんは、陽気な運転手さんお薦めの甘浦漁港の料理屋さんへ。安かった、うまかった・・・。

慶州では、一般的な観光地にはひとつも立ち寄りなかった。寺岡さんお薦めの感恩寺に行く。さらに一ヶ所、深田さん関連の石人像のある掛陵（元聖王陵）を訪ねた。石人も動物もあった。武人像がカッコよかった。



感恩寺



かかってこい！・・・ いえ、平和派です



夜の宴会、外大生と、カメラマンは、左上（深田提供）

夜 17:30 ホテル帰着、そしてメイン宴会の予定だったが、だいぶ遅くなった。8時ごろだっただろうか。直接、宴会場にいった。ここで釜山外大教授のむくげの会と 30 数年来の友人である林オンギュさんが待っていてくれた。サムギョプサルなどなど、食べ、のみ、しゃべり、のみ・・・。楽しい時間だった。学生たちとは涙涙のあいさつをかわした。そして？、一部は、学生たちとカラオケへ・・・。そして、充実した一日は終わり合宿の基本日程は終了した。



翌 21 日（日）は、各自自由行動。足立さんおすすめ釜山フリータイムメモにしたがって、みんな釜山

市立博物館、朝鮮通信使資料館、臨時首都記念館、禹長春記念館、梵魚寺、通度寺などを訪問した。慶州は初めてという信長さんグループの会友 4 名は、翌日、仏国寺など慶州の名所を別途訪問した。

私は、サイクリングだ。洛東江サイクリングロードを走ることにした。以前、ソウルで韓江を走ってから洛東江を走りたかったのだ。

地下鉄で下端までいき、そこから徒歩で洛東江サイクリングロードの出発点まで行った。レンタサイクルを借りて、洛東江をさかのぼった。372 キロ走ると安東ダムまで行けるとある。更に、全 650 キロを走るとソウルまでいけるのである。こんなステキなサイクリングロードをソウルまで走りたい。いや、はしってやるぞ・・・、などと夢見しながら快晴のなか 40 キロほど走った。また、サイクリング事務所で、新しいサイクリングパスポートもゲットした。東海岸サイクリングロードは、まだですができるよう。済州島一周は整備中とのことです。



いいサイクリングロードです



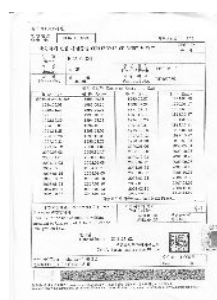
安東ダムまで行けます



韓国のサイクリングロードです



洛東江です



4.22（月）、夕方の飛行機で帰る私は、更にウロウロした。以前韓国外換銀行に預けていた預金を解約した。かつての韓国の定期預金は 6%ほどあり、その分で友人と飲んだりしていた。今回、円安のこの時期に解約しようとしたのだ。これがおもしろかった。

解約にあたって韓国に長期滞在したことがないことを証明すれば利息に高い？税金をとられないという。そして入管事務所に行った。そこで手数料 1000 ウォンを払うと、私の韓国出入国記録のコピーがもらえるのである。コンピュータ化された 1980.01.01 以降が OK とのことだ。私は、これをもってまた銀行に行き首尾よく通帳を解約した。提出のとき銀行員にコピーをとってよといってコピーしてもらったのが、これである。よく行っているものだ。完璧に管理されているのが怖い気もするが、仕方ないだろう。

合宿レポートに個人レポートを加えてしまった。来年は、どこに行こうかという話がそろそろ出始めている。